

読者ひろば

Readers' square |

被爆体験継承
「ラペ」頑張れ

高谷和生
64

市民団体代表

(玉名市)

被爆体験を継承するノーモアヒバクシャ集会に参加した。ヒロシマ・ナガサキの惨状を未来につなぐため、高校生平和大使ほかによる活動報告のほか、山口県被爆二世の会の寺中正樹さんの自主制作で全国初の「被爆一世健康手帳」の取り組みや、戦後被害実相の語り継ぎなど、心からの語りに胸を打たれた。

また今年6月、高校生平和大使や高校生1万人

署名活動OBらで結成された熊本発の学生団体「La Paix(ラペ)」の真摯な活動に目を見張った。活動の柱としている県内小中学校での長崎など修学旅行の事前学習は、自作のパネルシアター「ひなちゃんの夏の夢」

を通し、自主取材した証言も取り入れ、子ども目線でストーリーを開拓させている。実施した学校では年齢が若い若者の活動だけに、子どもたちの関心も高かったという。

ラペの活動は被爆実相に正面から向き合い、当事者の痛みを想像させ、平和を希求する10代の語り部の活動である。今後の若者世代間の平和学習やワークショップ、SN Sでの多様な発信により活動が大きく広がる可能性も秘めている。熊本の若者の意識の高さに期待したい。彼らの活動を非

いとの考え方からキャラクター・コスプレや戦跡キャラクターの導入を図っている。ただそれは、若者世代に対し、先の大戦への加害・被害の歴史事実に無関心であるとの決めつけがあるのでなかろうか。

力とさせないため、私たち市民団体でも支援の輪を広げていきたい。そしてエールを送りたい。頑張れ、ラペ!

投稿される方へ

「読者ひろば」への投稿は400~600字。「主張・提言」に採用することもあります。△欄外に郵便番号、住所(アパート・マンション名も)、氏名、年齢、職業(無職の方は元職でも可)、電話番号を明記する△趣旨を変えず文章を直すこともあります△原稿は返却しません。二重投稿、探査の理由等の問い合わせはお断りします。匿名は不採用です。掲載分には薄謝を送ります。

◇モノクロ作品募集 「私の一字」=好きな文字一字を書き、その理由も。「モノクロギャラリー」=イラスト、写真など、タイトルを付けて。はがき、封書、メールで年齢、職業も忘れずに。作品は返却しません。あて先は①郵送〒860-8506、熊本中央区世安町172、熊日「読者ひろば」係②ファックス 096(363)1268③メール hiroba@kumanichi.co.jp